

## 長野県の人口、世帯数の見通しについて

### 1 人口

#### (1) 推計方法

国立社会保障・人口問題研究所の「日本の将来推計人口」（平成24年1月推計）をもとにコーホート要因法により企画課推計

コーホート要因法・・・基準人口をベースに、年齢階級（コーホート）ごとに、推計要因の仮定値（推計値）を用いて推計年の将来人口を求める方法

#### (2) 基準人口

平成23年毎月人口異動調査（県情報統計課）

#### (3) 推計期間

平成24（2012）年～平成42（2030）年

#### (4) 推計結果及び仮定値

総人口は、今後長期にわたって減少が続き、平成27年には210万1千人となり、平成42年には184万8千人（H22と比較して約30万人減）まで減少すると見込まれる。

年齢3区分別の人口をみると、少子化の進行と平均寿命の伸長により高齢化が一層進み、高齢化率は、平成27年には30.1%、平成42年には35.9%に達すると見込まれている。

項目	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)
人口(千人)	2,152	2,101	2,025	1,938	1,848
増加率(%)	-	-2.4	-3.6	-4.3	-4.7
年少人口割合(%)	13.8	12.9	11.8	10.8	10.2
生産年齢人口割合(%)	59.7	57.0	55.6	55.0	53.9
老年人口割合(%)	26.5	30.1	32.6	34.2	35.9
合計特殊出生率	1.53	1.49	1.45	1.44	1.45
平均					
寿命					
男	80.86	81.50	82.01	82.44	82.82
女	87.09	87.72	88.21	88.65	89.03

### 2 世帯

#### (1) 推計方法

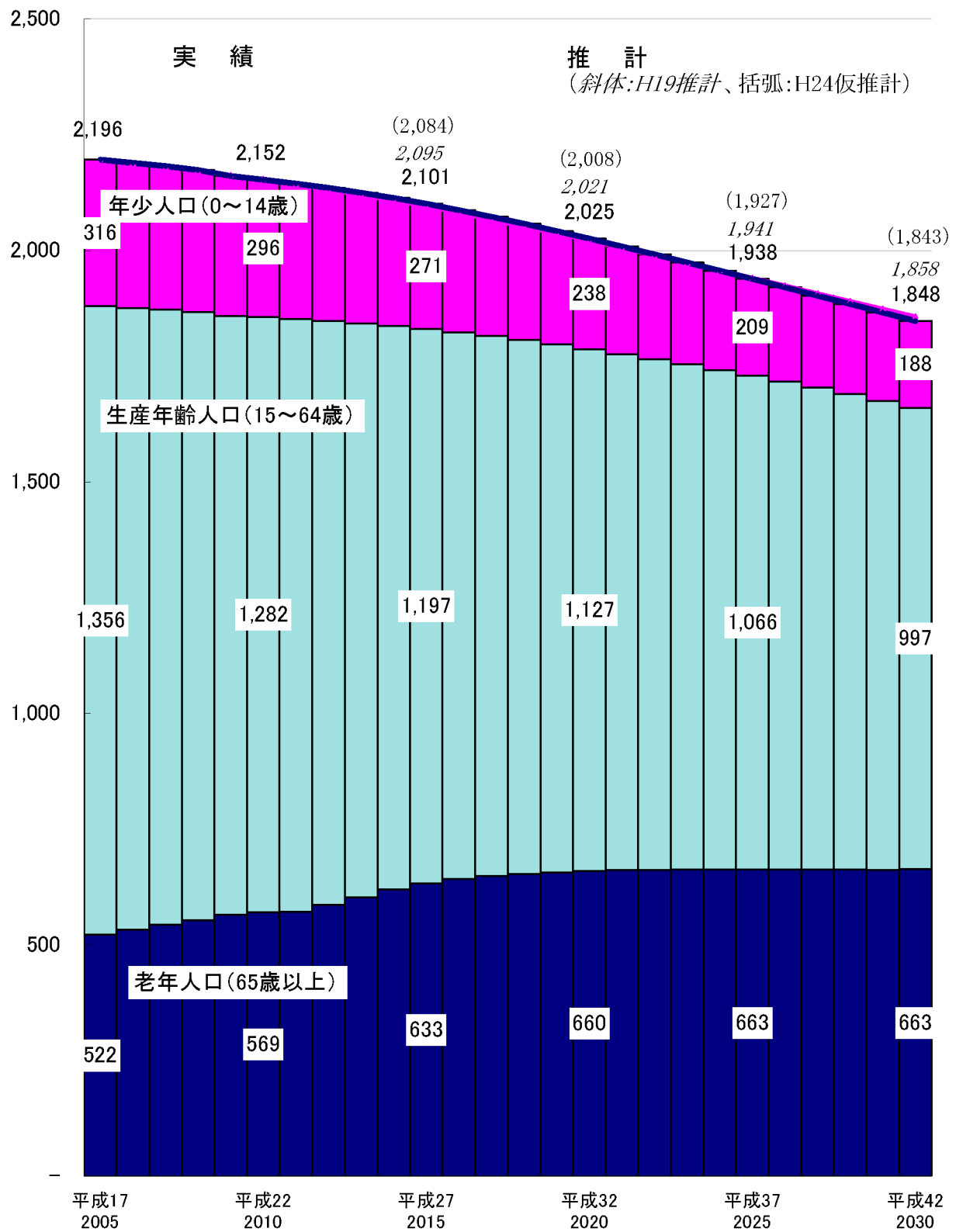
県将来人口推計をもとに過去の実績から企画課推計

#### (2) 推計結果

人口の減少から約15年遅れて、世帯数は平成29年から減少していくと見込まれる。

項目	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	平成32年 (2020)	平成37年 (2025)	平成42年 (2030)
世帯数(千世帯)	794	805	803	796	787

(千人)

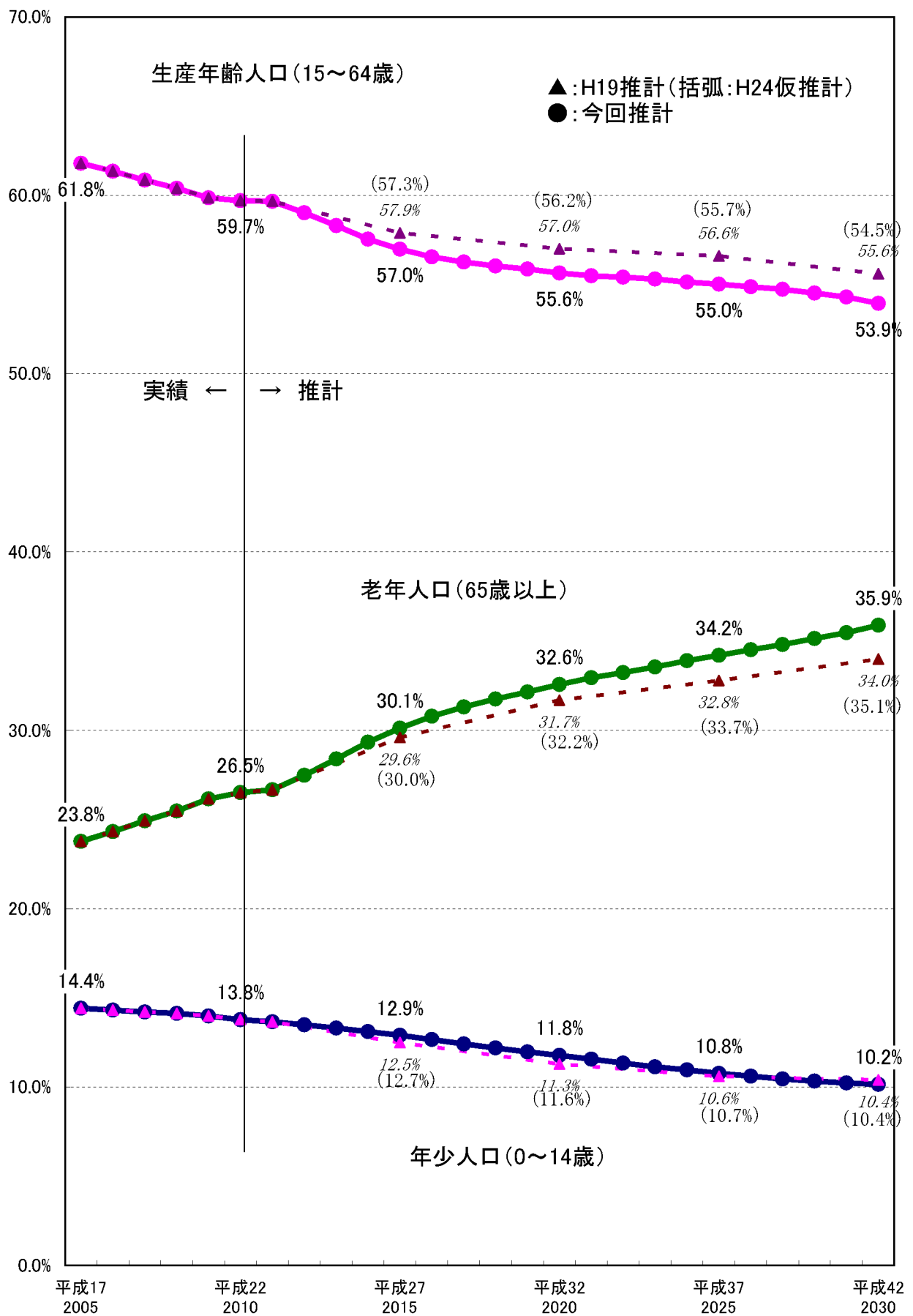


H24年推計：県企画課推計（平成24年5月）

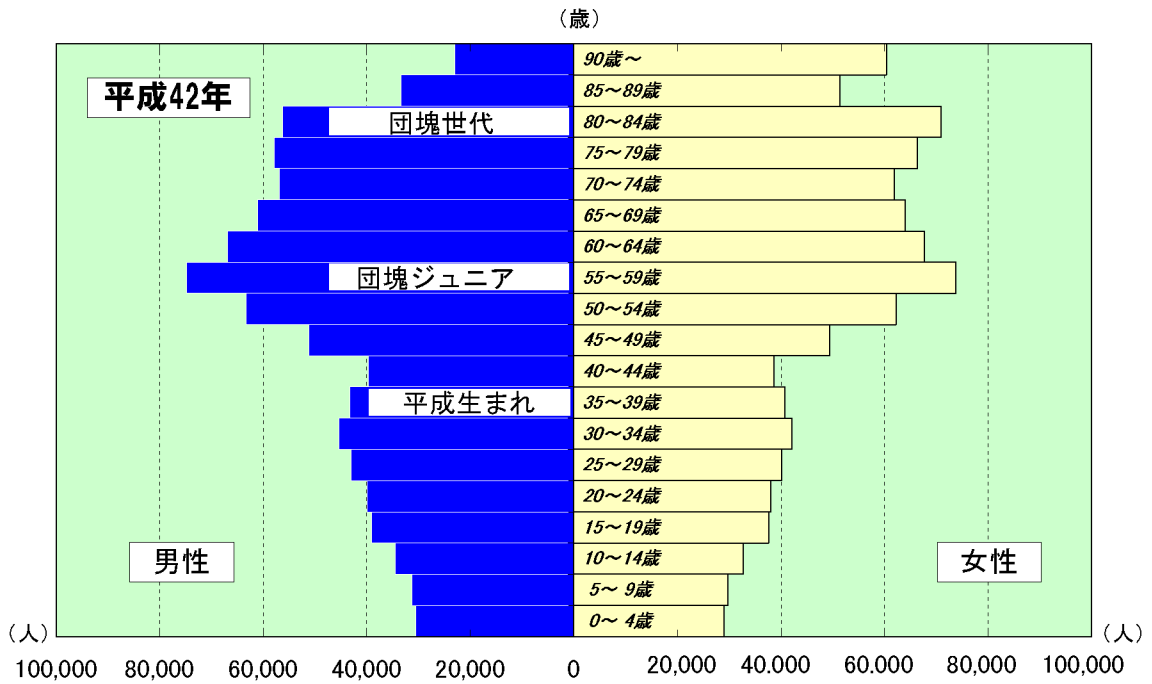
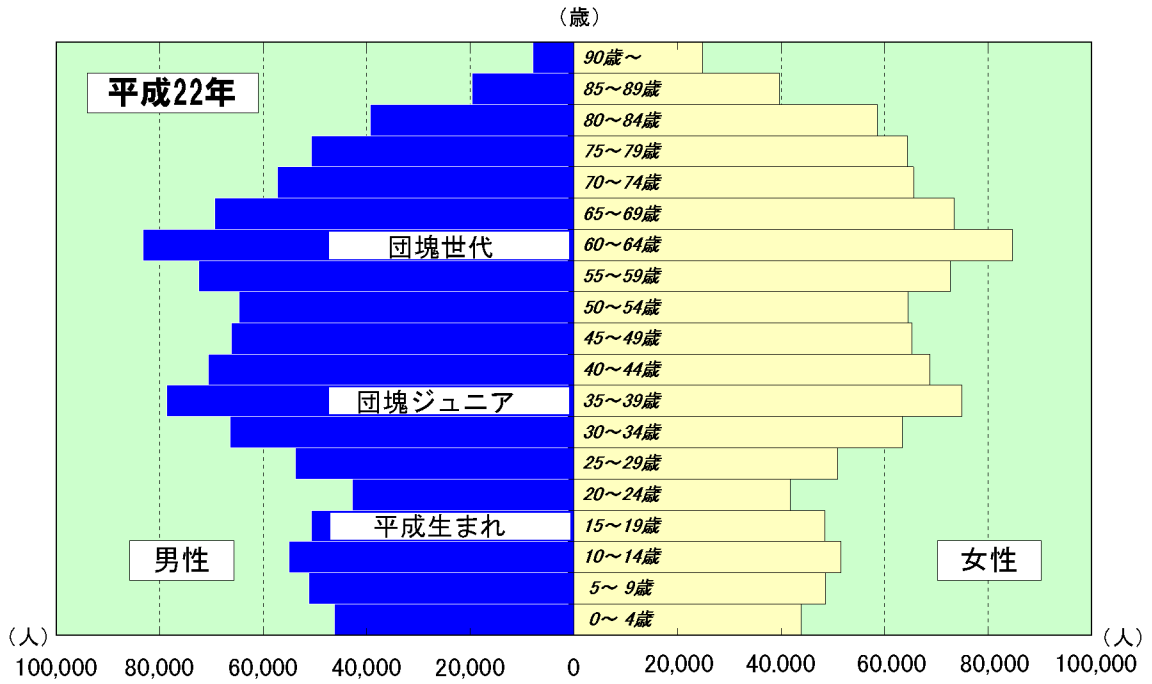
H24年仮推計：平成22年国勢調査結果に基づきH19年推計を再計算したもの（平成24年1月）

H19年推計：国立社会保障・人口問題研究所「都道府県別将来推計人口（平成19年5月）」

実績：平成17、22年は国勢調査による。その他は県毎月人口異動調査による。



## 人口ピラミッド(平成22年、平成42年)



(千世帯)

世帯数の推移

推計(斜体: H19推計、括弧: H24仮推計)

